

気管支喘息の治療のため、当院に入院された患者さんの 臨床データを用いた医学系研究に対するご協力をお願い

このたび福岡東医療センター小児科では、上記のご病気で入院された患者さんの臨床データを用いた下記の医学系研究を、当院倫理委員会の承認ならびに院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない患者さんは、下記の問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。すでに学会や論文発表が行われている場合はデータを削除できない場合がありますのでご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、患者さんが診療上で不利益を被ることはありません。

1. 対象となる方

西暦 2018 年 1 月 6 日から 2022 年 12 月 26 日の間に、小児科にて気管支喘息の治療のために入院し、治療を受けた方

2. 研究課題名

気管支喘息急性増悪による複数回入院リスクの検討

3. 研究実施機関および研究責任者

研究実施機関：独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター 小児科

研究責任者：石倉 稔也

4. 研究の意義、目的

気管支喘息急性増悪（喘息発作）で入院する患者さんの中に、繰り返し入院する方とそうでない方がいます。その原因を特定し、再入院する可能性を減らすことを目的としています。

5. 研究の方法、用いる試料・情報の種類

上記患者さんの臨床データ（年齢、性別、身長、体重、血液検査、喘息治療歴、周産期歴、既往歴、家族歴、生活歴（受動喫煙・ペット飼育）など）の収集を行います。

6. 研究実施期間

承認日～2026 年 3 月 31 日

7. 個人情報の保護について

試料や情報・データ等は解析する前に氏名・住所・生年月日等の個人情報を削除し、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、小児科において研究責任者である石倉稔也が、小児科の施錠された部屋のパスワードロックをかけたパソコンで厳重に管理します。研究結果は個人が特定できない形で学术论文や学会に発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。

8. 問い合わせ先

本研究の対象となる方またはその代諾者(保護者など)より、臨床データの利用の停止を求める旨の申し出があった場合、適切な措置を行いますので、下記に連絡をお願いします。すでに学会や論文発表が行われている場合はデータを削除できない場合がありますのでご了承ください。

また、本研究に関する質問や確認のご依頼についても、下記へご連絡ください。

独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター

研究責任者：小児科 石倉 稔也

住所：〒811-3195 福岡県古賀市千鳥 1-1-1

電話番号：092-943-2331(代表)